

【岐阜高専】第4回高専GCON2025で企業賞(東京水道賞)・ 第6回インフラマネジメントテクノロジーコンテスト2025で 準グランプリをW受賞

2025年12月13日(土)～14日(日)に東京大学伊藤謝恩ホールにておこなわれた第4回高専GCON2025((独)国立高等専門学校機構主催)に、岐阜高専・豊田高専合同チーム「夢見る師弟 Girls」が「廃タイル再生資材の舗装利用で循環経済を実現!」というテーマで出場しました。岐阜高専からは2C市川愛芽さん、2C戸田明唯さん、2C幅萌々杏さんが参加しました。全国の高専から89チームが応募し、書類審査・面談審査を経て本選に出場できるファイナリストの12チームに選ばれました。本選では、ポスターと多くの企業の方々の前でプレゼンテーションを行い、厳しい質問に堂々と応えることができました。審査の結果、東京水道様より企業賞(東京水道賞)をいただくことができました。

高専GCON2025結果：<https://gcon.kosen-k.go.jp/topics/detail/6VLzkkCH>

また、同様のテーマで第6回インフラマネジメントテクノロジーコンテスト2025(通称：インフラテクコン2025)にも応募しました。こちらには上記の3名の学生に、2C澤田麗加さん、2C早矢仕弥央さん、2C平野明里さんが加わり、プレゼンテーション動画や審査員による厳しい質問への丁寧な対応が評価され、2025年12月24日(水)に準グランプリを受賞しました。

インフラテクコン審査結果：<https://infratechcon.com/result>

地域の課題を高専生らしい視点と地道に実験を重ねる努力によって解決に導いたことが評価されました。



企業の方からの質疑応答



プレゼンをするメンバー



表彰式
(右から2人目が戸田さん、
中央が幅さん)